

丸井織物の本社に入る  
と、空調設備に貼られた  
「1時間12円」との紙が  
目に飛び込んできた。応  
接室の室内灯のスイッチ  
には「1時間2・4円」  
のシール。文字通り、1  
円でもコストを削るこ  
とを、取り組むが至る所  
で実践されている。

コスト削減の手法とす  
るのが、トヨタのお家芸  
「カイゼン」。織機の仕  
入れ先である豊田自動織  
機（愛知県刈谷市）から  
手ほどきを受けた。

生産効率向上のため、  
織機の停止や織布の廃棄  
分など、会計上は見えな  
いロスも全て金額に換算  
する。丸井織物茂の  
「カイゼン」。水口茂専  
務兼品質保証部門長は  
「織布の廃棄をなくせた、  
織機の回転数を高められ  
た」という社員の提案が毎  
年あり、1年で数千万円  
単位のロス削減につなが  
っている」と説明する。

「スピードと徹底」

「合言葉は『スピード  
と徹底』。さらに働きを  
かけていきた」と宮本  
徹社長もまた、丸井  
織物はコスト競争力と品  
質競争を強みに、委託  
加工の獲得合戦を勝ち抜  
いてきた。本家トヨタと

# 桃木

## ビッグデータ生かす

無線LANを導入し、数百  
台の織機を数人で管理して  
いる丸井織物の工場  
＝石川県中能登町



同様、たゆまぬ「カイゼン」で世界のライバルに打ち勝つ戦略を描く。

コスト削減で血の汗を流し、品質競争力の強化

では、IT技術を活用する。ウォータージェットルームをほはじめとした工場内の設備は無線LANでつながっており、数百台の織機を数人のオペレーターで管理する効率化が可能になった。

どの織機でどんな生地が何時何分何秒に織り上がるかまで簡単に把握できる。稼働データを活用することで、検反作業時

に、検査作業時  
うなったらどうすればよ  
いかなと悩んだ経験知  
をまとめ、iPad（ア  
イパッド）に搭載する。  
「誰でもベテラン並みの  
判断で作業を進められる  
ようになる」と宮本社長。  
間もなく、新たな武器を  
手に入れる。

iPad活用

それでも、宮本社長は「集めてきたデータをまだまだ使いこなせていない」と不満げだ。社内では、「モバイル版iPadと「呼ぶ」膨大な情報を活用すべく、独自の品質ナビゲーションシステムの開発が進む。

ナビシステムは「この糸ではこんな具合が起きやすい」「この織機は故障を起しやすいくらい」

### 取材メモ

ビッグデータ インターネット経  
由で吸い上げられ、蓄積された膨大な  
情報の集まり。経済学や気象、存  
続的な情報などあらゆる分野に  
活用されている。量が蓄積されて  
いくにつれて、量が増え続けている。  
価値のある情報だけを抽出する  
ことが課題となっている。

# 20年で40億円削減